

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 495 号	氏名	小橋川 新子
学位審査委員	主 査 永山 雄二 副 査 宮崎 泰司 副 査 李 桃生		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、今まで不明であった放射線照射後のゲノム不安定性の機序を活性酸素種、ミトコンドリア機能と関連付けて解析したもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 用いた細胞内酸化ストレス、ミトコンドリア形態、ミトコンドリア膜電位の各測定法、及び small hairpin (sh) RNA を用いた遺伝子発現抑制法は、いずれも妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、放射線によりミトコンドリア機能不全が生じ、その結果遅延性に活性酸素が産生され、ゲノム不安定性が生じることを明らかにした。今後の放射線による遅延性ゲノム不安定性研究への進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は放射線生命科学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			